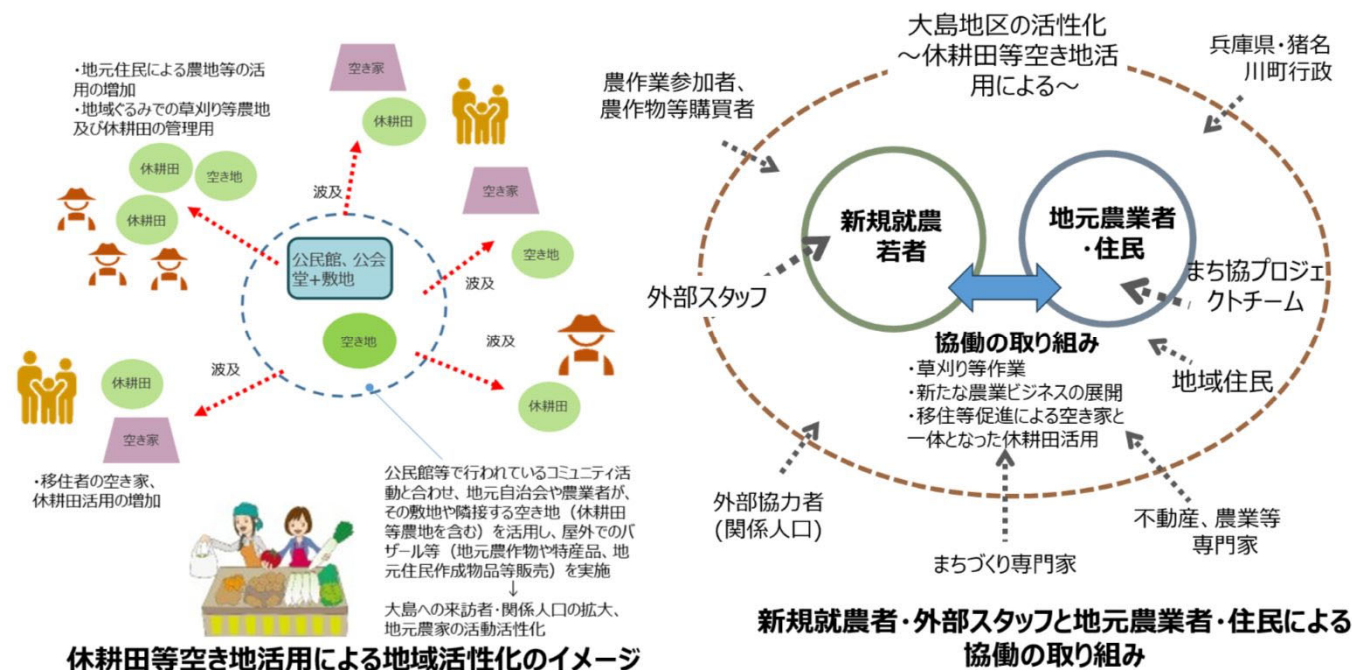


対象地域	対象地域の特性	地域が抱えている課題	主な取組内容
兵庫県猪名川町大島地区柏原集落、他	当地区は、兵庫県猪名川町の最北部に位置し、全域が市街化調整区域で集落部以外のほとんどのエリアが県立自然公園区域に指定され、都市近郊のきわめて自然環境が豊かな地域となっているが、近年人口の流出などにより少子高齢化が著しい。	当地区北部集落において、棚田等の休耕田や未利用空き地が目立っており、“空き地（休耕田を含む）をサステナブルに推進していくための構想「大島モデル」”を実現させるために、具体的で効果的な実践を行い、集落の空き地利用及び休耕田解消へ結び付け、地域再生につなげていく。	● 空き地の追加調査及び実践活動（バザール等の取組）を行う空き家物件の選定 ● 来訪者向けの一時休憩施設として活用している古民家空き家を活用し、お試し宿泊や農業体験を実施 ● 「大島モデル」実現のための行動計画の作成 ● 推進法人設立に向けた検討

事業内容・スキーム

- 集落内の棚田農地などの未利用空き地の利用と空き家とを組み合わせる相乗的な効果をもたらすような実践的な活動を行い、これを今後継続化し、未利用空き地の解消を目指すことで大島地区の地域再生につなげていく。
- 一昨年のモデル事業以降の取り組み内容の整理
- 空き地及び空き家利用の相乗効果をもたらすモデル的实践場所の選定と、実践活動の実施
- 進化版“空き地（休耕田を含む）をサステナブルに推進していくための構想「大島モデル」”の作成と、継続的な実現に向けた行動計画の作成
- 関係機関等との協議
- 推進法人設立に向けた検討



モデル事業による取組成果

「大島フリマ」の定着

一昨年度より継続して実施しており、地域の中心部に立地する大島出会い公園のイベントとして定着した。
また、今年度の兵庫県のロードレースイベント「ひょうご北摂里山ライド」の起終点として使用される等、取組の拡大も期待されている。

既存事業との連携

今回の申請内容に沿った具体的実施に関する協議を行い、新規就農若者と協議して年内には実施することを決めることができた。
・休耕田活用を含む地域空き地利用と空き家の促進につながる取組として、今年度で3回目となる「大島移住サミット」（今年度1月ごろに実施予定）という取り組みと連動させて取り組んでいくことを決めることができた。

休耕田の全体像把握

今回の対象エリアである柏原集落の休耕田の全体像把握の第一段として、休耕田調査図を作成することができた。

休耕田解消に向けた事業検討の具体化

新規就農した若者、大学生、地元住民等による草刈り体験及び交流会の開催により、地域外からの人材が入ることで、休耕田を比較的短時間で整備することができ、新規就農者等の参画が休耕田対策に有効であることが分かった。
これにより、事業化に向けた具体的な検討を進めるきっかけとなった（新規就農に向けたサポート体制により就農者の増加を図り、耕作放棄地の解消へ）。